

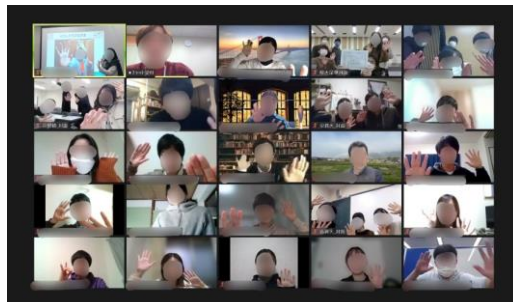
京滋・奈良エリア エリアフェスティバル2021

概要

日程：2021年12月11日(土)13：30～17：00
場所：Zoom

参加者

京都大(4)、同志社(37)、立命館(65)、京府大(1)
京教大(2)、龍谷大(9)、京都橘(7)、滋賀大大津(3)
滋県大(2)、奈良女(7)、奈教大(2)、奈良大(4)
計9会員143名



対面で受けている時の様子です！
みんな真剣に聞いています！

XX 開催概要

開催形態を工夫

関西北陸ブロック京滋・奈良エリアの仲間の存在を感じて、2022年度の目標をみんなで確認する機会として開催しました。

今年度は自大学の仲間と交流することで、大学生協・学生委員会について考える機会にしてほしいため、対面での参加にチャレンジしました。中継などを用いて他大学の雰囲気も感じることができました。

00 京滋・奈良エリア冊子

京滋・奈良エリアまるごとBOOK

京滋・奈良エリア全会員の雰囲気や情報がわかる冊子を作成しました。

対面でのセミナー参加や、相互会員訪問などができず他大学の仲間の存在や頑張りが見えづらい状況ですが、この冊子を通じてつながりを感じてもらえたら嬉しいです！冊子は本部・キャンパス宛にお送りしている紙媒体、またKsnetではPDF版の配布も行っています。



他大学生協の特徴や個性、雰囲気が伝わってきた
(参加者アンケートより)

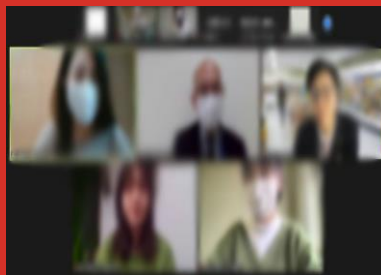
01 座談会

次年度に向けてワクワクしてほしい

今回の座談会では、組合員活動において本年度頑張ったこと・次年度頑張りたいことなどに重きをおいて話してもらいました。

様々な会員や階層の登壇者の方々にお話を頂きました。それぞれの活動やその想いなどに触れることができ、次年度に向けて繋がる時間になりました。

また、座談会後に参加者同士で交流を行い、自大学の仲間と活動に対する想いの話などで盛り上がりました。



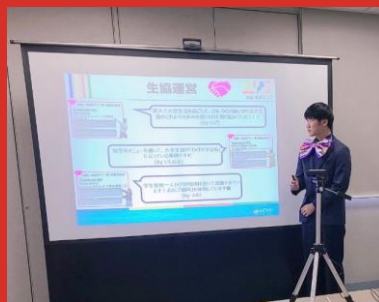
一方的ではなく、双方向で組合員と関わりあえるようにしていきたい(参加者アンケートより)

02 エリア賞 京滋・奈良デミー賞

2021年度の取り組みを振り返る

2021年度ブロック方針に沿った取り組みを各会員から事務局賞としてノミネートしました。そして、各方針から一つずつ、次年度に生かせるような取り組みを京滋・奈良デミー賞として選出しました。

エリアの仲間で、2021年度の頑張りを振り返ることができる時間となりました。



各会員から素晴らしい取り組みがノミネートされました！

03 エリア大賞発表

組合員の声と広がるつながり

京滋・奈良デミー大賞は、ブロック方針の重点の取り組みの中から、龍谷大学生協「つながる、ひろがる、百のご縁活動」を選定しました。

龍谷大学生協の全体発表では、組合員の声を大切にして参加を促したことで、つながりがどんどん広がっていったことがポイントとしてあげられていました。



学生の声を聞く活動が続けられている点が素晴らしいと思った。(参加者アンケートより)

04 ブロック方針発表

みんなで頑張っていく方向の確認

エリアフェスティバル最後のコンテンツとして、2022年度の関西北陸ブロック方針の発表をしました。2021年度の活動を踏まえて、2022年度に向けての方向性の確認を行いました。現状や場所は違っても、私たちが目指す方向は同じという意味統一をする場となりました！



自大学でも方針を考えるきっかけにしてほしいです！

+A 実行委員長より

エリアフェスティバル2021、終了しました！

今年度のエリフェスは「エリアの存在を感じる場」と位置づけ、開催しました。まずは自大学の仲間と大学生協について考え、そしてエリアの仲間を知ることで今後につながるきっかけとなっていれば幸いです！

私たちは一人じゃありません。エリア、ブロック、全国にたくさんの仲間がいます。2022年度もみんなで京滋・奈良エリアの仲間と学び合い、はげましあって、よりよい生活と平和を目指しましょう！



〈おまけ〉
配信の裏側をお見せします
☑️(22年度正副委員長ズをよろしくお願ひします♪)